

会長退任のご挨拶

(公立羽咋病院 看護部) 森本 ゆかり

謹啓 春暖の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平成27年4月より田村幸子前会長の後任として就任し、5年間会長をさせていただきました。モチベーションの高い世話人に支えられ、なんとか今まで築き上げてきたものを継続し、向上に努めてきました。腎不全看護の第一線で活躍される看護職の方々と共に、情報交換しあい、研修・実態調査・研究等を通じて、腎不全看護の地道な底上げを目指してまいりました。一昨年度より透析分野とは離れた部署で勤務していますが、患者様を支える看護のマインドは何処にしようと同じです。今後も世話人として新会長を支え、腎不全患者様の看護の充実と看護実践能力の向上のために、共に研鑽し続けていきたいと思っております。

今年度は新型コロナウイルス対応のため、研究会の活動は自粛を強いられ、とても残念ですが、明けない夜はありません。本格的な活動開始に向け、向出新会長とともに世話人が一丸となって準備をしていきますので、今後もしよろしく願いいたします。

謹白

